



麻里布小だより 11月

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>

令和5年度

外部講師を招聘しての学習や校外学習を通して

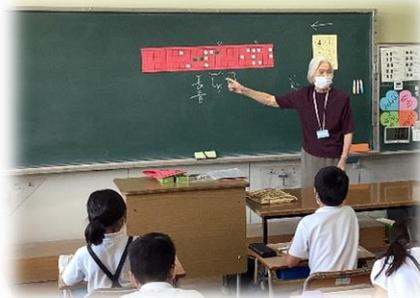
早いもので、10月下旬となり、朝夕は肌寒ささえ感じる頃となりました。2学期ももう少しで折り返し地点を迎えますが、子どもたちは、落ち着いた状況の中、毎日の学習に熱心に取り組んでいます。

麻里布小だより10月号では、麻里布地域小中一貫教育グランドデザインをお示ししましたが、各学年では、その計画に基づいた取組が着実に進められています。外部講師を招聘しての学習や校外学習などを通して、多くのことを見聞きし、感動したり、驚いたり、「なぜ、どうして」と考えを深めたりする中で、実際の生活や社会、自然の在り方などを学んでいます。



麻小HPのQRコード

以下に、各学年の取組の一部を紹介しますが、他の取組についても随時ホームページで紹介しますので、ぜひ御覧ください。



2年「もっと知りたい！ 町のたんけんたい」

市役所や科学センター、大型家電量販店に出かけ、自分たちの町にある施設等について学んでいます。

3年「手をつなごう」

講師をお招きし、点字や手話の体験などを行いました。また、障害のある方のお話を聞く中で、共生社会についても学んでいます。

4年「わたしたちの環境問題」

マイクロプラスチックについて知り、海の環境について考えました。他にも、資源品の再生や食品ロスについて学びました。



花いっぱいコンクール「優秀賞」受賞

岩国市教育委員会が行う花いっぱいコンクールにおいて、優秀賞を受賞しました。花の植え替えや水やり、草抜きをしてくれた園芸委員会とボランティアの児童の皆さん、ありがとうございました。きれいに咲いた花を見ると、みんなの心が和みます。

第3回学校運営協議会開催～児童とともに考える～

10月20日の学校運営協議会は、児童の代表委員会（4～6年のクラス代表、運営委員会が参加）に委員の皆さんも参加していただくという形で開催しました。子どもたちは、地域の方から見た麻里布小のよさと課題についての意見を聞き、麻里布小をよりよくするためにできることを考えました。

現在、挨拶で地域や学校を元気にするため、「麻小あいさつ署長大作戦」を行っていますが、今回の話し合いをもとに、児童の意識がより高まり、主体的な取組につながるよう支援していきます。